



議会だより

でいすかす

124号

発行：登別市議会／編集：広聴・公開委員会／発行日：2024.11.1

登別市議会

で

検索

または



市議会ウェブサイトやフェイスブックページで、議会の活動や各種情報をご覧ください



本年8月25日(日)、恒例の鬼踊り大群舞に登別市議会として参加しました。

地獄まつりは、昭和39年9月に本市の新たなイベントとして、登別地獄谷にちなんで鬼を主役とした登別温泉独特の観光まつりとしてスタートしたもので、例年8月の最終の土日に開催され、61回目となる今回は、3日間の開催となりました。

鬼踊りは、地獄まつりに来場された方々も一緒に楽しめるものとして創作されました。

浴衣姿の宿泊客をはじめ、市内の各団体が、夏の夜の極楽通りを浴衣姿で踊る姿は、登別温泉の夏の風物詩ともいえます。

本市議会は、これからも参加していきたいと考えております。

(若木)

地獄まつり
「鬼踊り大群舞」に参加

令和6年第3回定例会 一般質問

[令和6年9月17日(火)～9月20日(金)]

議員12名が 市政を問う



令和6年第3回定例会における議案の賛否状況

第3回定例会で上程された議案はすべて可決されました。

また、議案第64号登別市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について、今後は本市が置かれている状況を考慮した社会的責任の在り方を熟慮するよう附帯意見を決議しました。

目次

委員会だより	2ページ
一般質問	3～5ページ
補正予算審査	6ページ

議案審査と今後の 取り組みについて 総務・教育委員会

議案審査に当たっては、各委員それぞれの視点において質疑し、可決が否決かを慎重に判断しております。

今回の議案審査において、特に慎重に審議した案件は、登別市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正です。

原案については、賛成と反対の意見に分かれ、最終的には原案どおり可決するものの、付帯決議を付する事となりました。

その他の活動として、登別市障害者福祉関係団体連絡協議会との意見交換会の中で、災害時の対応における、福祉避難所の開設や収容人数などに関する意



▲意見交換会の様子

見をいた
だいたこ
とから、
資料要求
のための
所管事務
調査を行
いました。
(井野)

行政視察を終えて 共生社会の推進を 生活・福祉委員会

本委員会は7月16日から18日にかけて、福岡県久留米市、小郡市と大分県別府市に行政視察を行いました。

本年1月30日に開催した行政視察報告会の中で、参加された多くの皆様の関心事が、公共交通の在り方であると感じ、小郡市と別府市の地域公共交通の先進事例について、また、久留米市は地域共生社会への取り組みについて視察しました。

今後、高齢者の運転免許返納後などを見据えた、新たな地域公共交通の可能性や、久留米市が行っている公的支援と地域が支え合う支援を重ねあう共生社



▲行政視察の様子

会の取り
組みなど
を参考に、
本市に見
合った政
策提言に
つなげて
いきます。
(今野)

下水道消費税の 過大納付と再発防止 観光・経済委員会

本委員会は、今回の事案について再発防止と原因究明に向けて所管事務調査のため、都市整備部などと2回の勉強会を行いました。

その中で、各委員から今後の再発防止のためには事務作業の流れを検証し、消費税の税制が変わる際には、二重三重のチェック体制を敷いて、国からの情報や専門家との相談体制並びに前例踏襲ではなく、既成概念に

捉われずに、予見を持って柔軟な検査体制の構築を心がけるよう、意見がありました。

後日、都市整備部からの回答を精査した上で、今後の委員会



▲観光・経済委員会の様子

活動の推
進に向け
た取り組
みを行い
ます。
(田中)

議長諮問事項に係る 中間報告 議会運営委員会

議長諮問である、議論する議会の見える化については、議員個々の質問状況などをより市民にわかりやすく伝えられるよう、市議会ウェブサイトの記事方法について検討している。

議論する一般質問を経た政策形成については、議会基本条例第15条(議員提案)の積極的な運用及び一般質問からの提起であることを明確にするため、協議・検討していきます。

また、議員定数を考える議員連盟により、議員定数条例改正に向けた全員協議会の申し出があり、本会議最終日に次期改選時における議員定数の削減・現状維持など、それぞれ、その意見を交わりました。
(宮武)

また、議員定数を考える議員連盟により、議員定数条例改正に向けた全員協議会の申し出があり、本会議最終日に次期改選時における議員定数の削減・現



▲全員協議会の様子

状況維持な
ど、それ
ぞれの意
見を交わ
りました。
(宮武)

活動の集大成へ 向けて 広聴・公開委員会

本委員会の活動も残すところ約6カ月となりました。

より身近で多様性のある議会を目指して活動を進めてきた中で、今年度においての大きな取り組みは、地方議会制度の理解促進を目的とした、市議会ウェブサイトにも市議会のあらましページを作成したことにあります。

所属委員の創意工夫の中、多くの方の目に触れ、これからの未来を次世代へつないでいくためにも、生活に身近な政治がわがまちの議会にあることが、若い世代にも理解しやすいようにまとめることができたと感じています。

今後は、さらなる波及を狙ったキットページや議会フォーラムの開催にご期待ください。
(伊藤)



▲市議会のあらましページの表紙

今後は、さらなる波及を狙ったキットページや議会フォーラムの開催にご期待ください。
(伊藤)

やさしさと共生、支え合う、
つながるまちへ
岩田 恵



岩田議員の
一般質問
中継はこちら

質 不登校児童生徒などの対応と情報共有の現状と課題について、学校や教育支援センター以外の居場所となる民間施設との連携は。
答 児童生徒が安心安全に過ごし、学校と家庭、市教育委員会と民間施設が

図書館本館施設についての
今後の考えは
佐々木 久美子



佐々木議員の
一般質問
中継はこちら

質 図書館の在り方を検討することになった経緯は。
答 図書館本館が開館から50年を経過し、施設を運営する上で課題を抱えていることから、今後の図書館について検討を始めることとした。

連携する目安として、不登校児童生徒がフリースクールなど、民間施設において、指導を受ける場合に関するガイドラインを策定したので、市公式ウェブサイトに掲載する予定である。

質 不登校児童生徒が増加している中、本人、保護者、関連のある方々で、互いに思いを共有、相談できる場が必要と考えるが、臨床心理士などの専門的な立場の助言者のサポートができる会などの定期的開催を主催する考えは。
答 保護者のニーズを把握整理した上で、悩みを相談できる場の設定について、どのような支援が必要なのか調査研究を進めていく。

質 意見交換会で、移転する場合の賃料について質問があったようだが、金額はいくらなのか、また、現在のアーニス分館の賃料も伺う。
答 現時点での概算で、移転に伴う改修工事費を含め20年間で約9億円と試算し、このうち賃料は約5億円で、アーニス分館の賃料は20㎡で年間430万円となる。

質 民間施設への賃料としては大きな金額と考えるが。
答 現在のアーニス分館の賃料と比較しても大きく離れていないと考えるが、今後アーニスへ移転した場合には、適切な賃料設定について協議していく。

市長所信表明における
子育て支援政策は
宮武 祥子



宮武議員の
一般質問
中継はこちら

質 保育料の改定については。
答 令和7年4月より、保育料を平均15%引き下げると同時に、小学生以上の子どもを多子軽減の対象として、第二子の保育料負担軽減となるよう改正を行う。

現庁舎跡地の利活用は
いかに
成田 昭浩



成田議員の
一般質問
中継はこちら

質 サウンディング型市場調査の結果と今後の動向は。
答 サウンディング型市場調査では、まちづくり協議会での議論を踏まえ、多くの企業と意見交換を行ってきた。宿泊施設や観光施設、子育て支援施設

第二子の保育料については、現在、一部無償化としているが、段階的に全階層を対象に無償化を進める予定となっている。

質 保育所入所年齢については。
答 現在、生後6カ月以降を対象としているが、今後6カ月よりも早い時期での入所について検討を進める。

質 待機児童の対策については。
答 待機児童対策として、現在市内では一事業者が一時預かり事業（幼稚園型Ⅱ）を実施しているが、今年度中に事業者を追加する予定であり、今後は3歳児未満のみを対象とした小規模保育事業の整備についても検討を進める。

設などの可能性については、民間活用には、事業性の面で困難が予想されることから、協議会の最終提言後の調査・検討において、民間事業者の掘り起こし、公募型プロポーザルなどにつなげるなど、実現可能性を高める取り組みを行っていく。

協議段階での行政側の具体性のある検討材料などの情報提供不足を指摘し、今後は民間事業者や大手企業との連携協力など、特に全国での成功事例の研究や連携締結企業との協力の可能性を探るほか、民間活用が重要となることから、行政の手腕を発揮し、スピード感を持って取り組んでいただきたい。

50年後の次世代を見据えた 取り組み強化を 今野幹大



今野議員の
一般質問
中継はこちら

質 前回の所信表明では50年後を見据えた取り組みを表明していたが、今回50年後を見据えた取り組みに触れていないが、今後の考えは。

答 前回は市政施行50周年の節目だったこともあり基本政策で50年先を見通

個人情報保護は 適切に行われているのか 戸井肇



戸井議員の
一般質問
中継はこちら

他市において、一部教育用アプリケーション運営会社が直接児童生徒の個人情報収集していることが問題とされている報道や、一部SNS事業者がセキュリティ管理に問題があると総務省から指導を受けている点があるこ

す行政の総点検を中心に50年というスパンを見据えた取り組みを挙げていた。同様に、今回も未来に繋がる方向性の確立で、環境分野や経済分野、各地域のまちづくりなどで、任期中、4年間の取り組みを具体的に挙げています。

質 こどもファーストとは、将来、負の遺産を残さないことも重要と考えるが、そのためのごみ処理施設の今後は。

答 ごみ処理施設の在り方に関しては将来世代の負担を考慮し、財政面も含め、さまざまな視点を持ち、関係者と議論を尽くして判断する必要がある。そのためにも選択肢を広げ、ごみの減量化や分別などに取り組んでいきたい。

となどから本市の考えをたえました。
質 本市では情報管理に関し、文部科学省から提示されている留意事項の通り運用されているのか。

答 文部科学省から提示された留意事項のつとて運用を行っている。

質 総務省から指導を受けているSNSを使用することに対する考えは。

答 個人情報に関わる情報は流しておらず、特段の問題は発生しないと考えている。

総務省から指導を受けるSNSを使い続けることの危険性および緊急時の適切な情報提供を行えるよう独自の情報システム構築を提案しました。

市職員の市外在住者割合と 発災時の防災計画は 田中寛志



田中議員の
一般質問
中継はこちら

質 本市の職員のうち、市外に居住する職員が約1割おり、勤務時間外に発災した場合は組織としての防災力が単純に1割減となるが、これを想定した防災計画を立てているか。

ある場合や発生した場合の体制については、登別市地域防災計画に定める非常配備体制に基づき、災害の規模や種類に応じて、各部の職員は、それぞれの災害対応に当たることとしている。

勤務時間外に突発的に大規模な災害が発生し、職員全員がそれぞれの居住場所から出勤する場合、発災から6時間後の参集率を74%、発災から1〜3日間は職員の参集率を80%と想定しており、対応職員が不足する場合については、登別市業務継続計画に基づき、非常時優先業務の着手時期の基準及び業務ごとの優先順位を定め、対応することとしている。

新しい子育て支援施設の 機能は 天神林美彦



天神林議員の
一般質問
中継はこちら

質 子どもたちが誰一人取り残されない社会をつくるためには、本当に困難を抱えている子どもたちが安心できる、いわゆる、子ども第3の居場所が必要と考える。

の統合施設は、子どもの居場所としての機能を有しているとの認識であるが、この新しい子育て支援施設には、こども食堂や学習支援といった機能を盛り込む考えはあるのか。

答 本市では、子ども食堂を運営している団体などに対して、行政や民間が行う補助制度の紹介や、各機関からの食材寄付など、運営に有益と思われる情報の提供を随時行っている。

統合した新しい子育て支援施設では、子ども食堂や学習指導などを直営で行う予定はないが、各種団体が行う居場所づくり活動への開催場所として提供する支援を考えている。

本市の高齢者の
外出支援策はあるのか

若木 康夫



若木議員の
一般質問
中継はこちら

質 現在は行っていない。
質 現在は何も支援策がないというこ
とだが、高齢者の運転免許証返納促進
を含め、バス利用運賃の一部負担を軸
とした高齢者に分かりやすい外出支援
策を考えるべきではないのか。

答 現在、本市では高齢者の外出支援
策はなく、その必要性を感じていると
ころである。

本市の不法投棄の
現状と対策は

金澤 則男



金澤議員の
一般質問
中継はこちら

質 胆振管内の室蘭、伊達、苫小牧の
3市は、それぞれの地域特性に合わせ、
ワンコインパス、ふれあいパスなどの
高齢者外出支援事業を行っているが本
市は取り組みを行っているのか。

答 平成15年から17年まで行っていた
が、現在は行っていない。

質 不法投棄やポイ捨てをゼロにする
ということは難しいことと承知してい
るが、ゼロを目指していくために、ど
のように対応をしていくのか。

答 不法投棄をゼロにするということ
は、容易ではないが、市内における生
活環境の保全などを図るため、より効
果的なものとなるよう、工夫を図りな
がら対策を続けていきたいと考えてい
る。

主な不法投棄の発生場所は

山林などの人目のつきにくい場所
で発生することが多い傾向にある。

私有地に不法投棄された場合の対
処法は

答 市は現地を確認し、投棄者が特定

小笠原市政5期目に思い描く
まちの未来像は

伊藤 健太



伊藤議員の
一般質問
中継はこちら

本姿勢への根拠となる動機は。

答 各基本政策に共通して、最終的に
は市民にとって、笑って暮らせるまち
づくりをしていきたいと考えている。

初心を忘れず、市民本位のまちづく
りを大原則に、公平、公正、平等であ
ることを基本姿勢にしていく。

パートナーシップ制度
導入に向けて

足立 知也



足立議員の
一般質問
中継はこちら

質 所信表明で掲げた各基本政策や基
本政策について質問しました。

答 今期定例会における市長の所信表明
を受けて、4期16年の積み重ねを踏ま
えた、さらなるまちの発展へ向けて、
5期目の市政運営に係る基本姿勢や基
本政策について質問しました。

の同居に関して、親族として同居が可
能になるなどの事例がある。

不可能なことは、法律上の効果は生
じないため、一方のパートナーが亡く
なったときに相続権がないことや、税
法上の配偶者控除を受けられないこと
などが考えられる。

質 令和7年4月に本市が導入を予定
しているパートナーシップ制度で、可
能となること、不可能なことは。

答 現在、各部署で検討している段階
のため、具体的な内容は答えられない
が、他自治体の事例では、市営住宅へ

同居人や縁故者と記載される自治体が
ほとんどですが、男女の事実婚と同様
に、夫（未届）、妻（未届）の表記が
認められる自治体も増えています。

当事者に寄り添った制度となるよう、
そのようなところも検討していただき
たいと伝えました。

予算・決算委員会（令和6年度補正予算審査）〔令和6年9月26日(木)〕

今期定例会での主な追加補正予算は、民生費の一時預かり事業費、衛生費の産婦総合支援事業費とカルルス温泉サウナバススキー場事業特別会計について質疑がありました。

一時預かり事業費での質疑は、委託料432万9千円の内訳、利用者負担額300円の積算根拠、職員体制3名と利用者定員4名と対象年齢1歳6カ月とした理由、緊急一時預かり分と一般分の違い、本事業開始のスケジュール、利用方法について、電子申請機能の考えなどに対し、それぞれ答弁がありました。

産婦総合支援事業費では、令和6年度の出生数に対する申請者数、産後1年未満の本事業の利用状況、当初の想定人数から増えている理由とその要因、今後の利用促進の考えについてなどの質疑に対して、答弁がありました。

カルルス温泉サウナバススキー場事業特別会計においては、5万円の補正内容について、債務負担行為6千129万8千円の償還金額算出方法、購入する圧雪車のメーカーや型式、既存車両の部品の再利用の考え、夏季の維持管理について、中古車両の購入の検討などについての質疑があり、それぞれ答弁がありました。

いずれの事業も委員間討議はなく原案の通り、全会一致で可決しました。
(千円)

第17回議会フォーラムを開催します

市民と議会の対話の集いとして、議会フォーラムを次の日程で開催します。

対話による気づきの機会をご参加お待ちしております。

テーマ

登別の魅力発見！
～誰もが住み続けたいと思えるまちづくり～

定員

60名程度（事前申し込み制）

申し込み方法

メール・FAX・二次元コード
氏名、住所、メールアドレス、電話番号、年代、定員を超過した場合の傍聴（見学）での参加を希望するなどを記入の上、11月5日(火)までにお申し込みください。

※定員に空きがあれば当日参加も可能です。

主催：登別市議会

お問い合わせ：議会事務局

〒059-8701 登別市中央町6丁目11番地

E-mail：gikai@city.noboribetsu.lg.jp

電話：0143-85-9220

FAX：0143-85-0018

申し込みフォームはこちら



国会・政府・北海道に 6件の意見書を提出

意見書は、市政の発展に必要な事柄の実現を要請するために関係機関に提出するものです。

第3回定例会では、次の意見書を可決しました。詳しい内容は、市議会ウェブサイトでご覧いただけます。

ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

自動運転移動サービス等の社会実装に向けた環境整備を求める意見書

慢性閉塞性肺疾患（COPD）の潜在的な患者に対する適切な対応を求める意見書

学校給食の無償化の早期実現を求める意見書

訪問介護報酬引上げの再改定を早急に求める意見書

議会中継を見ませんか？

本会議や各委員会は、自由に傍聴することができます。

また、スマートフォンやパソコンで、生中継、過去の録画中継をご覧いただけます。



令和6年第4回定例会は11月29日(金)から開催される予定です。